

図書館だより

第36号

八千代市立大和田図書館 482 - 3240
八千代台図書館 482 - 0912
勝田台図書館 484 - 4946
緑が丘図書館 489 - 4946
<http://www.library.yachiyo.chiba.jp>

ブックスタート

赤ちゃんとお絵本を開いて、
心ふれ合うひとときを！



平成24年3月に子どもたちに様々な読書の機会を提供し、読書活動を支えるための環境整備を目指して「八千代市子ども読書活動推進計画」が策定されました。その中で、具体的な取り組みのひとつにあげられている「ブックスタート事業」が平成24年4月以降に生まれた赤ちゃんとお保護者を対象にはじまりました。

ブックスタートは赤ちゃんとお保護者が絵本を介して心ふれあうひとときを持つきっかけとなるように、0歳児健診などで絵本を手渡す事業です。八千代市では、生涯学習振興課、図書館、母子保健課、子育て支援課が連携して事業をすすめていて、母子保健課が主催する「4か月児赤ちゃん広場」の会場で保育士が絵本の読み聞かせをし、絵本パックを親子一組一組に手渡しています。

絵本パックの中身は

- ・絵本『くだもの』 平山和子/作 福音館書店
- ・イラストアドバイス集

「あかちゃんの好きなものしってる？」

- ・ブックリスト

「赤ちゃんとお絵本を楽しもう ブックスタート」

この3つを、布製のバックに入れてプレゼントします。



ブックリストは、ブックスタートがはじまるのに合わせて図書館で作成しました。図書館員が選んだ赤ちゃんから楽しめる絵本や、親子で楽しめるわらべうたなどが載っています。

「はじめて出会う絵本コーナー」

各図書館の児童室には、「はじめて出会う絵本コーナー」があります。このコーナーには赤ちゃんから3歳くらいまでの子どもが楽しめる絵本を揃えています。赤ちゃんにはどんな本がいいのかしらと迷ったら、こちらのコーナーで絵本を手にとってみてはいかがでしょうか。

「子育てコーナー」

離乳食の本、わらべうたの本、読み聞かせの本など育児や子育てに役立つ本を揃えた「子育てコーナー」があります。大和田、勝田台、緑が丘は一般室に、八千代台は児童室にあります。

～「赤ちゃんとお楽しむ絵本の会」に来てみませんか～

0歳から1歳児とそのお保護者の方を対象に「赤ちゃんとお楽しむ絵本の会」を開催します。赤ちゃんから楽しめる絵本を読んだり、手遊びやわらべうたなどをします。

赤ちゃんと一緒に楽しんでみませんか？

大和田図書館 毎月第2水曜日 10時から10時15分
勝田台図書館 毎月第3水曜日 10時から10時15分
緑が丘図書館 毎月第1水曜日 10時から10時15分
八千代台図書館 不定期（日時は館内ポスターなどでお知らせします。）

ブックスタート記念事業・図書館教養講座

「絵本の力 ～赤ちゃんからの読み聞かせ～」

がありました

ブックスタート事業がはじまったのを記念して11月17日（土）に緑が丘プラザで図書館教養講座『絵本の力 ～赤ちゃんからの読み聞かせ～』を開催しました。

講師に、40年程前にすずらん文庫を開設され、その後もすずらん第2文庫（障害児文庫）や東京市の絵本連絡会を設立された渡辺順子氏をお迎えして、乳児期に人の肉声で語りかけることの大切さや、絵本の選び方などについて講演していただきました。

講演会には、お母さんだけでなく、おじいちゃん、おばあちゃん世代の方や若いお父さんの姿もみられ、子育てへの関心の高さを感じました。渡辺順子氏のお話がこれからの子育てに活かされていくのではないかと思います。

講師の著書『ことばの喜び・絵本の力』（萌文社）にはこれまでの渡辺順子氏の活動が詳しく書かれています。この本は図書館にもありますのでご利用ください。

古典の日記念・図書館教養講座
『紫式部の源氏恋』は大盛況

3月9日(土)に緑が丘プラザで「古典の日」が制定されたことを記念して図書館教養講座『紫式部の源氏恋』を開催しました。

講師には、東洋大学名誉教授の竹内清己氏をお迎えして、最近の研究成果も交えて源氏物語や紫式部についてご講演いただきました。

紫式部日記や紫式部集を紹介しながら紫式部の生涯についてふれたり、源氏物語に登場する女性が詠んだ和歌を紹介しながらその人物像について語るなど2時間という限られた時間の中で古典の素晴らしさを堪能できた講演会でした。

100名近い参加者は女性が多かったのですが、若い男性の姿もありました。

図書館ではこれからもこのような講演会やイベントを開催していく予定です。どうぞご期待ください。

また、竹内先生の最新のご著書『旅の日本文学』(龍書房)は図書館で所蔵していますのでご利用ください。



…11月1日は古典の日…

昨年、「古典の日に関する法律」が制定されました。この法律により、国民の間に広く古典について関心と理解を広めるため古典の日を設けることとされ、11月1日が古典の日となりました。

寛弘5年(1008年)11月1日の紫式部日記に次のような一文があり、これが源氏物語の確認される最古の日付であることにちなんで設けられました。

「あなかしこ、このわりに、わかむらさきやさぶらう」
(訳・失礼ですが、このあたりに若紫はおいででしょうか)
紫式部日記(『日本古典文学全集 18 小学館』より)

10代のための新刊情報誌「PICK UP!」を創刊

10代のための新刊情報誌「PICK UP!」を8月1日に創刊しました。ティーンズ担当の職員がティーンズにおすすめしたい本を紹介しています。

旬の本を紹介するため、刊行から1年以内の本に限定して、毎月1日に発行しています。各図書館に置いてありますので読んでみてください。



大和田図書館にティーンズコーナーができました

ティーンズコーナーには、中高生を対象に、進路や生き方、悩みを解決してくれる本から、今、話題の本まで、幅広いジャンルの本を揃えています。

勝田台図書館、緑が丘図書館に続いて、大和田図書館1階の一般室内にできました。

ぜひ、ご利用ください。



……………
(編集後記)

春は、卒業、入学など別れと出会いの季節ですね。これまでの生活が変わるのは不安も多いけれど、新しい出会いも待っています。華やか春の日に、外でお花見もいりけれど、図書館に足を運んでみませんか。お気に入りの本が見つかるかもしれません。

平成25年3月
発行：八千代市立図書館
編集：勝田台図書館

……………